

## 会議の要旨（議事録）

会議の名称	平成29年度 鳥栖市民文化会館運営審議会		
開催日時	平成30年3月29日 9:30～10:20	開催場所	鳥栖市民文化会館 2階会議室2
出席者数	委員6人 事務局2人	傍聴人数	なし
議題	(1) 平成29年度の文化会館の利用状況について (2) 平成29年度の事業報告について (3) 鳥栖市民文化会館の現状と今後について		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鳥栖市民文化会館運営審議会委員名簿</li> <li>・ 鳥栖市民文化会館の利用状況</li> <li>・ 平成29年度鳥栖市文化事業協会事業実績</li> <li>・ 鳥栖市民文化祭開催統計資料</li> <li>・ フッペル鳥栖ピアノコンクール2017概要</li> <li>・ 鳥栖市民文化会館の現状と今後について</li> </ul>		
所管課	(課名) 文化芸術振興課 (電話番号) 0942-85-3645		

平成29年度 鳥栖市民文化会館運営審議会 議事録

出席委員：渡邊会長、徳淵委員、弥吉委員、服部委員、今村委員、権藤委員  
事務局：松隈課長、林係長

- ・委嘱状交付 各委員に配布
- ・開会挨拶 詫間健康福祉みらい部長（挨拶後退席）

議題

- （1）平成29年度の文化会館の利用状況について
- （2）平成29年度の事業報告について
- （3）鳥栖市民文化会館の現状と今後について

質疑

○平成29年度の鳥栖市民文化会館の利用状況について

（委員）今年度は利用者数も増え、また事業の数も例年に比べ多く、文化会館の利用拡大に努めてあり、順調でよいのでは。

使用料調定額も最終で2400万円を超えるのであればよいのでは。

（事務局）夏場に大きな公演を行った。その時に空調もかなり稼働したので、調定額にも影響がでている。

○鳥栖市民文化会館の現状と今後について

（委員）小ホール用の荷物用エレベーター設置の検討の余地は

楽屋及び練習室へのエレベーター設置の検討の余地は

（事務局）会館全体の建物構造計算の再計算やエレベーターを設置する場所の問題等課題はあるが、大規模改修の計画時に検討することで考えたい。

（委員）大規模改修の中身は

（事務局）既存のエレベーター、給排水設備等の改修、大ホールの吊り天井の耐震化や館内照明のLED化などが主なものです。

（委員）改修で座席を変える計画はあるのか。もう少し幅が広くならないか。以前、階段状になっているので難しいとは聞いていたが。

（事務局）1500席を保つことも考えて、その手の改修は難しいです。現在座席に関しては、座面が破れているものの張替えやクッションの入替え程度を行っている。

（委員）大ホールの1500席は一般市民が利用するには大きすぎる。歌手等のイベントでは良いと思うが。また小ホールは通路など使い勝手が悪い。

（事務局）1500席以上あるのは、佐賀の文化会館と鳥栖だけです。有名アーティストが全県ツアーを行う際は、佐賀か鳥栖のどちらかになる。

- (委員) 大規模改修をするのであれば、利用者にホールや各諸室の利用についてアンケートをとってみてはどうだろうか。難しい意見もあると思うが、改修の際に少しでも利用者にそったことができないか。
- (事務局) アンケートを取るの参考になると思います。

閉会